

データ分析⑧ 利益剰余金

■ 利益剰余金のデータ分析

利益剰余金の計算式は、「利益剰余金÷1億」で算出します。利益剰余金も営業キャッシュフローと同様に絶対額で評価します。従って、完工高100億円の企業と10億円の企業で同じく1億円の利益剰余金であれば同じ評点となります。よって企業規模が大きいほどプラスに振れば有利な評点といえます。

○ 都道府県別の平均値

経審のデータで都道府県別に平均値を比較するとベスト3が、東京都 7.068、愛知県 2.576、大阪府 2.349であり、ワースト3が、奈良県 0.354、徳島県 0.358、熊本県 0.561となっています。

上位には4位から新潟県、神奈川県、富山県、広島県、兵庫県、島根県、北海道と大都市圏が比較的高いようです。下位は4位から和歌山県、宮崎県、青森県、茨城県、高知県、山梨県、長崎県と全体的に地方が多いようです。

○ 経営規模による数値の違い

右上の表は、年平均完工高別に利益剰余金の平均値を表示したものです。平均完工高が高いほど利益剰余金の値も高くなっています。つまり、企業規模が大きいほど有利な指標といえます。ただし、企業規模が大きくても利益剰余金の少ない企業、利益の内部保留ができていない企業に関しては評価は低くなります。

平均完工高(億円)	利益剰余金	件数
～1000	89.731	72
1000～100	53.830	655
100～50	28.568	671
50～20	14.493	2,319
20～10	6.637	4,334
10～5	3.072	9,364
5～2	1.255	25,308
2～1	0.519	28,493
1～0.5	0.252	31,585
0.5～	0.228	46,402
全体	1.455	149,205

○ 指標の目標

目標の設定ですが、本来であれば14万9千社の中で目標値を経審の利益剰余金で設定すると大規模企業の目安にしかありません。そこで、経審の数値とは違いますが、利益剰余金を÷売上高×100で計算した結果で、目標を16.2%とし、もう一つ上の目標を34.6%としたいと思います。

■ 指標のまとめ

- ① 平均値：1.455
- ② 中央値：0.092（集計したデータのちょうど真ん中の値）
- ③ 県別平均値 ベスト3：東京都 7.068、愛知県 2.576、大阪府 2.349
県別平均値 ワースト3：奈良県 0.354、徳島県 0.358、熊本県 0.561
- ④ 上限値：100.0、下限値：-3.0
- ⑤ 目標値：別計算で16.2%（もう1ランク上の目標：34.6%）

※ このデータは、HPに公表されている経審結果の平成22年1月から12月の1年間のデータ約14万9千社の数値から求めたものです。

■ 企業診断支援システム「診断くん」の案内

企業診断支援システム「診断くん」では、公表されている経審申請企業約15万5千社企業の最新データを分析し4つの表とグラフで診断することができます。

- 特徴1：4つのグラフと表で分かりやすく表示
 - 特徴2：建設企業の与信診断ツールとして
 - 特徴3：建設許可番号を入れるだけで分析可能
 - 特徴4：15万社の分析をいつでも、どこでも、どの企業でも
- 1企業のみ体験診断

経審博士11を購入している方、経審博士ニュースのEメール配信（無償）の方は、1企業のみ個別企業を選択して分析することができます。経審博士ニュース配信（無償）の申し込みをしていますのでお名前、企業名、所在所をEメールに記入して下記の欄の「 経審博士ニュースを受け取る」の左のチェックボックスにチェックをいれてFAX、もしくはEメールで「経審博士ニュース希望」と書いて送信して下さい。

■ 経審博士11(+Form)のバージョンアップ

経審博士11…Ver11.004、経審博士11+Form…Ver11.104

～平成25年4月からの建設業法施行規則の一部改正に対応～

- ① 平成25年4月の建設業法施行規則の一部改正による株主資本等変動計算書と注記表の変更の対応。
- ② CIIC分析パックの新バージョン対応。(CIIC分析パックが法人版Ver4.30、個人版Ver.4.30)
- ③ 工事経歴書出力をエクセルシートに出力できるようになりました。

既に経審博士11シリーズをお持ちの方は「経審博士メンバーズ」より無償でダウンロードすることができます。

インターネットの検索「経審博士メンバーズ」で検索できます